



つながり つむぐ

☆☆☆☆☆☆☆☆ 「えべつ型コミュニティ・スクール」

令和7年8月19日

第62号

江別市教育委員会

総務課・学校教育課

児童会と生徒会の接続を考える ～中央中学校区 生徒指導交流～

過日、記事を掲載した教科指導連携研修に引き続き、中央中学校区で生徒指導連携研修が行われました。この研修の目的は、『中央中学校区スタンダード』に記された観点をもとに、児童生徒の様子を校区内の教員で共有し、日常の教育活動の充実を目指す。ことです。今回は児童会と生徒会の活動に焦点を当てた研修で、小学校の先生が中学校の各委員会の活動の様子を参観しました。8つの委員会活動の様子について「スタンダード」の観点から視察し、今後の小学校の児童会活動に生かしていくことになります。



委員会の様子を参観する小学校の先生方

小学生と中学生の交流…温かい雰囲気包まれて ～第二中学校区 小中合同挨拶運動とふれあい合同レク～

第二中学校区で今年度2回目の小中合同挨拶運動が行われました。今回は小学校児童会役員8名、中学校生徒会役員11名が参加して、中学校の玄関前であいさつ運動を行い、前回の反省会を生かして、より丁寧なあいさつを心がけていました。実施後の反省会では、中学生から、「さらによい挨拶をするために目を見て挨拶していこう。」という話があり、次回の課題として取り組んでいくことになりました。第二中学校区の子どもたちは全体的に礼儀正しいさわやかな挨拶をしており、取組や指導の成果、成長が感じられました。



小中合同挨拶運動



ふれあい合同レク

また、特別支援学級の子どもたちの「ふれあい合同レク」も実施されました。小中学生の交流を通して、周りのことを考えて行動したり、計画的に行動したりする力を育むことを目的として行われた取組です。中学生がリーダーシップを発揮し、名札づくりや連想ゲーム等のメニューで楽しい時間を過ごしました。

先輩、頑張ってください！部活動への意欲を喚起！ ～第三中学校区 中体連壮行会～

市内中体連の前日等に各中学校区で生徒会主催による中体連壮行会が行われていますが、第三中学校区では、その様子を中学校区内の小学校にリモートで配信し、小学生に視聴してもらっています。この取組は、8月に予定されている部活動体験につなげて小学生の部活動への意欲を高め、中学生の自己肯定感の醸成にもつなげるものです。



壮行会を見る第一小の子どもたち

初めての中学校での学習に興味津々！中学校登校

①第一中学校区

7月16日（水）に第一小と上江別小の6年生が第一中学校を訪問し、中学校登校の取組を実施しました。体験授業の教科は、国語科、社会科、理科、家庭科、学活で、中学校の先生から初めて指導を受けました。

国語科は漢文の学習で、「レ点」や「一ニ点」について学びました。社会科はSDGsに関する学習で、持続可能な世界に向けた「17の目標」について詳しく教えてもらいました。理科は水溶液の学習で、「BTB溶液」を使って酸性・アルカリ性・中性について調べました。特別支援学級は家庭科の学習で、ミシンを使って「直線縫い」に挑戦しました。学活は、中学校の学習や生活について教えてもらい、わからないことを質問しました。

特に、学活では、中1の子どもたちが6年生へ伝えたいことをもとにしてのお話があり、子どもたちは真剣に話を聞いていました。「夏休み中の宿題の量はどのくらいですか」「今のうちから勉強しておいた方がよいことはありますか」等の質問が子どもたちから出ていました。



特別支援学級小中合同学習



第一小の6年生が体験授業を受ける様子



上江別小の6年生が体験授業を受ける様子



○児童の感想…国語を勉強した時に思ったのが、考えることが増えて楽しかったです。丁寧に教えてもらったことが嬉しかったです。家庭学習の70分も意味のある70分にして、中学校での学習につなげていこうと思います。

②中央中学校区

7月16日（水）、17日（木）に中央中学校区の中学校登校があり、中央小と対雁小の6年生が体験授業を受けました。教科は数学科と体育科で、全ての子どもたちが2つの教科の授業を受けました。

数学科の授業は、「 $\sqrt{2}$ 」とはどんな数字かを学習した後、身の回りにある「白銀比」「黄金比」で作られている建物やマークを知り、それらを使って自分でイラストやマークをつくりました。小学校から持ってきたタブレットで計算したり、調べたりしながら意欲的に学習に取り組んでいる姿が印象的でした。

体育科の授業は、「バドミントンに楽しく安全にふれよう」という課題で、シャトルを使った「だるまさんが転んだ」ゲームをしたり、ミニゲームをしたりしました。子どもたちが楽しみながらバドミントンの基本動作やスキルを体験できるメニューが用意されていて、体育館中に歓声と笑顔が広がりました。

また、特別支援学級の中学校登校は、中央小・対雁小の2校合同で行われ、美術科の授業で「うちわづくり」を体験しました。作る手順やわからないことは、中学生が優しく教えてくれたので、6年生の子どもたちも楽しく創作活動に取り組んでいました。



中央小の6年生が体験授業を受ける様子



対雁小の6年生が体験授業を受ける様子



特別支援学級小中合同学習